



ひいらぎ

垂水市立柗原小学校 学校だより

校訓
キャッチフレーズ

自ら学ぶ子 やさしい子 元気な子
笑顔があふれ 会話の弾む学校

令和5年5月発行

ふるさと柗原を愛せる子どもに

校長 竹井 敏秀

若葉が生い茂り、日差しがまぶしくなるなど、夏の気配が感じられるようになってきました。新年度が始まって1か月。36名の子どもたちは毎日元気に学校生活を送っています。保護者の皆様におかれましては、先日開催した授業参観・学級PTA・PTA総会への御出席及び御協力、誠にありがとうございました。お陰様で令和5年度の新PTA役員も決まり、今年度のPTA活動も順調にスタートできました。改めて感謝申し上げます。

さて、今月の全校朝会で「柗原小学校」の校名にもある柗（ひいらぎ）や校章について児童に話をしました。御承知のとおり、柗には「くぬぎ」という読みは存在しません。実はこのことが平成元年8月の南日本新聞のひろば欄に問題提起されたことがあります。

そこで、私も少し調べてみました。すると、鹿児島県地名研究会が次のような見解を示していました。「柗（くぬぎ）」の表現が国木・歴木・櫟・柗（原）など、特異な地名として日本書紀に見えることから、古い時代の読みと考えられる。」というのです。これらを児童に分かりやすく解説しました。

その後、校章についても話をしました。校章には3枚の柗の葉があります。柗の葉のとげには昔から魔除けの効果があるとされることから、子どもたちの健やかな成長を願い先人たちが校章をデザインしたのではないかと。そのことについても児童に話をしました。

現在は開発が進み、校区内で自生する柗を目にするのは難しいようですが、146年前、学校ができた頃、先人たちに思いを馳せながら、柗原を愛し、「おろごめ」などの伝統行事や校区で暮らす人々を大切にしていける子どもたちを育てていきます。



お知らせ

○ SCとSSW、児童相談員の活用について

垂水市では、以下のSC（スクールカウンセラー）とSSW（スクールソーシャルワーカー）の方々を各校に派遣します。

- ・ 県SC派遣事業…江田照美先生
※ 今年度も柗原小に来校されます。
- ・ 市SSW派遣事業…福德茂子先生
(前福祉課家庭児童相談員)
- ・ 市福祉課家庭児童相談員…水元祥子さん

○ 教科書展示会について

令和5年度の教科書展示会が、下記のとおり、行われます。

日時： 令和5年6月9日（金）開始（14日間）
会場： 大隅地区肝属教育センター（鹿屋小）

1年生を迎える会

4月19日に「1年生を迎える会」が行われました。今年の1年生は4名。元気よく入場してきました。各学年から歌や一輪車の出し物の発表がありました。新1年生もお兄さんお姉さんの発表を興味深く見ていました。最後は「にこにこおに」のゲームをして終わりました。1年生も柗小の仲間入りです。がんばっていきましょう。



【全員でレクリエーション】

水土里サークルジャガイモ掘り

5月2日に上野台地でジャガイモ掘りをしました。今年のイモは大きくずっしり重いものばかりでした。収穫したイモはみんな家に持ち帰りました。それぞれのご家庭でおいしく料理されたことと思います。



【大きなジャガイモどこかな】

シロツメクサ除草

4月のグリーンタイムは校庭トラックに生えているシロツメクサの除草をしました。根っこから取っていくのはとても大変な作業ですが係を分担して手際よく作業していきましました。除草後はとてもきれいになりました。



* 4月のいじめ認知件数は0件でした。ただこれは学校が把握している数です。ご家庭で子どもさんがトラブル等で話をしてきた場合は学校の方へ遠慮なくお知らせください。

6月の主な行事

日	曜	行事等
1	木	耳鼻科検診
4	日	おろごめ（予定）
6	火	プール開き
10	土	柗原海岸クリーン作戦、サンドクラフト
20	火	外部講師による歯科保健指導
23	金	学校運営協議会
29	木	PTA理事・評議委員会